

2020年10月1日

小鹿野町への当行行員の派遣について ～人材交流を通じた地域活性化への貢献～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2020年10月1日（木）より、小鹿野町（町長 森 真太郎）の活性化に貢献するため、同町に行員1名を派遣いたしますので、お知らせします。

当行と小鹿野町は2018年8月に、町民サービス向上を通じた地域社会の発展を目指し、包括的連携に関する協定を締結いたしました。これまでに、同町の魅力を発信するまち歩きマップ「ぶらって小鹿野」の制作や、地元企業向けのIT活用セミナー開催などを実施したほか、同町の公共施設利活用促進に向けた取組みへの協力などを行ってまいりました。

今般の行員派遣により、こうした事業を一層加速させていくとともに、経済活性化・人口減少抑制に向けた新規施策や、コロナ禍における企業支援といった同町の主要課題の解決に向け、より踏み込んだ連携を図ってまいります。

なお、本件は総務省が展開する「地域おこし企業人交流プログラム」^注を活用するものとして、県内金融機関で初めての取組みとなります。

当行では、地元銀行として培ったネットワークや知見・ノウハウを活用し、地域活性化に向け、今後も様々な取組みを行ってまいります。

注：総務省「地域おこし企業人交流プログラム」について

地方公共団体が、民間企業等のノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値向上に繋げていくため、当該業務に従事する人材を一定期間受け入れる制度。

北海道や長野県、佐賀県などで事例があるほか、埼玉県では小鹿野町で同制度の活用実績がある。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 太田 浅見
TEL (048) 641 - 6111 (代) 内線 2701 2702